

全力で駆け抜けた8年間

中村町長 お疲れ様でした

2期8年間葛巻町政を担った中村哲雄町長（59）は8月27日、任期満了により役場を後にしました。

この日の午後、鈴木重男新町長に引き継ぎをしたあと、総合センターホールで本庁の全職員を前に「満足感と充実感、達成感でいっぱい。今後は、鈴木町長に町づくりの夢と課題を託し、町の応援団を努めたい。」と最後のあいさつをし、役場を後にしました。

中村町長は平成11年8月の町長選挙で初当選。地球規模での課題である食糧・環境・エネルギーの問題に貢献して町の発展的状況を構築することを町経営の基本方針と掲げました。そして町を「株式会社くずまき」、自らを社長と位置づけ、卓越したリーダーシップで東北一の酪農郷と日本一のクリーンエネルギーの町を全国にアピールし続け、内外から注目される町づくりをしました。「何事も全力で」中村町長が駆け抜けた8年間、本当にお疲れ様でした。



職員に見送られ、花束を手に笑顔で役場を後にする中村町長



8年間の輝かしい実績に町議会から贈られた感謝状を受け取る中村町長

退任のごあいさつ

葛巻町長 中村 哲雄

役場畜産担当五年、畜産開発公社二十三年、町長八年と多くの皆様が大変お世話になりました。振り返って見ますと、歴代町長の夢の実現のために奔走した三十六年間で、私が町営牧野時代から三十六年間携わることができた「日本一の公共牧場・くずまき高原牧場」の土

歴代町長の夢の実現に向けた36年間

リズムの受け皿を整備した町長。新エネルギーを先取りした町長。これを両輪となり推進した議会。すべてが限らない町発展への想いと実践であり、私は、職員時代「後退してはならない。失敗してはならない。何としてでも成功させ、発展させなければならぬ」との想いで勤めていました。考えてみると歴代町長の夢の実現でありました。

くりの基本方針がずれることなく継続、継承され、一貫した取り組みがすべて相乗効果となり「ミルクとワインとクリーンエネルギーのまち葛巻」として産業が光を放ち評価されて、町民が自信と誇りを持てる町になったと確信しております。

地は、町民から一口五百円の出資を募り購入されました。「協働のまちづくり」の原点がすでにこの時代に実践されており、町内の山林に植林を推奨して「山の姿を現す」という思想を残しながら、基幹産業を酪農と林業と位置づけて推進し医療、福祉、教育の基礎を構築した町長。壮大な北上山系開発事業により酪農の発展とワインに夢を賭けた町長。第三セクターの発展とグリーンンツ

面的な機能と人材を生かし、二十一世紀の地球規模での「食糧・環境・エネルギー」という課題改善に貢献しながら町の発展的状況を構築しようと呼び、酪農、農業、畜産の振興、林業の振興、新エネルギーの導入を推進して参りました。

後に感謝申し上げます。後任の鈴木重男新町長は、町づくりは継承が大切であると唱えて当選しました。私同様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。至らない私に対し、町長として八年間ご指導と特段のご支援をいただきました町民の皆様、全国から応援してくださった皆様、質の高い業務を遂行してくれました職員の皆様、深く感謝申し上げます。退任に当たりましてのお礼のごあいさつといたします。

平成19年 成人式

希望を胸に 飛躍を誓う

平成十九年町成人式が八月十五日、ふれあい宿舎グリーンテージで行われ、若さと希望にあふれる新成人が大人としての第一歩を踏み出しました。

80人出席し 決意新たに

本年度、町の成人式の対象となったのは平成十三年度に町内の中学校を卒業した昭和六十一年度生まれの百四十四人。このうちの八十人が参加して式典が行われました。

近藤道雄教育委員長は「成人の日を機会に、「人の道」の心を育むための研さんに努めてほしい。また、郷土葛巻に誇りを持って、人生の節目

の第一歩を踏み始めてほしい」と式辞を述べました。中村哲雄町長と中崎和久町議会議長が祝福の言葉を述べた後、新成人を代表して田部触沢の触澤仁さんは「ミルクとワインとクリーンエネルギーの町をキャッチフレーズに躍進中のこの町を誇りとし、今後はまちづくりに積極的に参加します」と力強く誓いました。



式典終了後、出席者全員で記念撮影。「ええっ、〇〇ちゃん！」という場面も



新成人代表で誓いの言葉を述べる触澤仁さん



近藤教育委員長から成人証を受け取る山下大輔さん